

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月12日(金) 9:30～11:30
- 3 開催場所 知新会館(恵那特別支援学校隣接)
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会 長 副 会 長 委 員	成瀬ゆう子 宮地 喜義 小栗 礼子 籠橋 美憲 斎藤 寿久 鈴村 由香 長谷川則子 渡邊 康正 学 校 側 三島 祥江 丹羽 高 藤井 智子 片山 麻紀 佐々木 真 小木曾齊昭 野村恵美子	当校PTA会長 岩村地域学校協働活動 推進委員 地域住民(小栗左官) (欠席) 岩村コミュニティセンター 副センター長 特定非営利活動法人くわのみ放課後等デイサービス 日中一時支援事業 りんごクラブ 管理者 障害者地域支援センター 結 認定NPO法人かがやきキッズクラブ (理事長 施設管理者) 明知鉄道株式会社 代表取締役専務 校長 事務部長 教頭 小学部主事 中学部主事 高等部主事 教務主任
---------------------	---	--
- 5 会議の概要(協議事項)
 - (1) 令和8年度学校運営基本方針について
学校 : 令和8年度学校概要および学校運営基本方針について説明
全委員 : 異議なし
 - (2) 高等部作業製品販売価格について
学校 : 令和8年度高等部作業製品販売価格一覧表にて提案。新製品等の展示・説明。
意見1 : 新製品の「カッティングボード&トレイ」は別々の製品なのか。
⇒裏表の両面使いとなっている。
意見2 : 両得で良い製品である。名称について、例えば「2WAY」というような、2つの使い方ができることが伝わるとよい。

(3) 授業参観の感想、意見等について

意見 1 : 昨年度末の「いわむら町民展」では、児童生徒の作品や作業製品の展示、作品の出品者への記念品の提供をしてもらい、好評だった。

今後もふるさと学習や岩村町内での活動の際、岩村の歴史や文化に親しみ、下田歌子勉学所や、佐藤一斎、三好学の銅像等、学習してほしい。また、「佐藤一斎學びのひろば」の講座も積極的に活用してほしい。

意見 2 : 授業を参観して、学校と事業所での姿が随分違うと感じた。学校ではよく頑張っているの、放課後等デイサービスの利用時は、自由に過ごせるとよい。

学校の教職員数が多く、手厚く見守ってもらえて感謝している。

意見 3 : 給食の残食の堆肥化について、毎日の残食量はどの位か。

⇒日によって異なる。中学部は残食が少ないが、一日 5 kg ずつは入れている。毎日残食を計測することで、食べ残しが少なくなってきた。取組を通して、生徒がごみの削減を意識したり再利用を考えたりするようになっていくこと、生きていく上でより良く生活する力を身に付けてほしいと考えている。

意見 4 : 卒業後の生活に向けて、自分で考えて行動する力や主体性、困った時に相談できる力を身に付けてほしい。学校のような手厚さは卒業後にはない。例えば、集団が苦手でもその場に居られるという力を、在学中に身に付けてほしい。

B 型事業所で行っているアシストグリップの組立を校内作業実習で行っていた。事業所の作業内容の話を聞くだけではなく、体験しているのはよい取組である。こうした学校の取組を事業所に伝えていき、取組がつながるとよい。

意見 5 : 日頃参観することのない児童生徒の様子がよく分かった。

先日の読み聞かせの会の方から連絡があり、先生方の支援する姿や表情が素敵で、児童生徒と一緒に楽しんで学ぶ姿勢が大変良かったと聞いた、その中で児童生徒が育っていく環境があることは幸せであり、感謝している。

恵那市と中津川市は、木育に力を入れている。先日イベントに参加した際、障がいがある人も一緒に参加しやすい環境を広めていきたいと考えていることを聞き、当校の児童生徒も参加できる形を模索できるとよい。

意見 6 : 教室で着席できていたが、放課後等デイサービスではなかなか難しい。切り替えができていない。授業では、児童生徒の特性を生かして個に応じた支援がされている。作業台の高さの調整や補助具の工夫が素晴らしい。先生方が元気で、笑顔を大切にして、児童生徒の気持ちを汲んで一緒に取り組んでおり、自然に児童生徒が心を開いている様子が伺えた。

医療的ケア対象児童生徒は、身体機能へのアプローチ等、専門的な技術がある先生方がいるので、安心して預けられる。今後、学校と連携して、専門的な技術を学んでいきたい。

意見 7 : 岩村町のイベントへの参加の目的は、児童生徒が社会に出たときに、少しでも苦勞しないよう、人と話すことやお金のやりとりなどを体験することが将来につながることを願っている。当校の作業製品は質が良く、人気があって問い合わせもあり、楽しみにしている方がいる。地域と一緒に活動することで、特別支援学校を地域の方に知ってもらい、身近な存在になってほしい。

意見 8 : 学校運営基本方針について、精力的に取り組んでいることが伺える。学びと社会の接続について、地域の高校や中学校と当校が交流できるとよい。ぜひ取り組んでほしい。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・高等部作業製品の販売価格について、委員に意見を求め協議を行い、承認が得られた。
- ・授業参観や当校の取組の様子から、委員より様々な意見を得られた。日頃から交流がある委員の方々であるため、今後も随時アイデアをいただいたり意見交換したりしながら、学校運営に反映させていくことを確認した。